

令和6年度 生涯学習推進講座開催要領（案） ～考えてみよう明日の地域のこと～

1 開催趣旨

日本国内のみならず、世界各国で洪水やゲリラ豪雨などの災害が報道される昨今。私たちの住む地域も例外ではない。

中野市は一級河川信濃川の上流域に属し、古くから千曲川流域を改修した歴史がある反面、水の恵みによって水田や果樹などで発展してきた。

こうした地域性に注目し、今年度は「水」をキーワードに地域を防災と環境保全の観点から、持続可能な地域づくりのために何をどうアクションすればいいのかを考えていくきっかけにする。

2 主 催

中野市生涯学習推進会議

3 共 催

中野市教育委員会

4 協力

マイクロプラスチックストーリー上映実行委員会、NPO 法人みどりの市民

5 開催概要

- (1) 日 時 第1回：令和6年12月8日（日）
第2回：令和6年12月21日（土）
午後2時～4時（開場：午後1時30分）
- (2) 場 所 第1回：中央公民館 講堂
第2回：豊田文化センター ホール
- (3) 参加者 中野市民及び市内の関係団体
- (4) 入場料 無 料
- (5) 内 容 第1回 避難所運営ゲーム HUG で考える防災
講 師 長野県危機管理部危機管理防災課
竹村主事 太田防災指導員
第2回「マイクロプラスチックストーリー～ぼくらが作る2050年～」上映
出 演 マイクロプラスチックストーリー上映実行委員会のみなさん

○避難所運営ゲーム HUG（ハグ）

開催日：令和6年12月8日（日）午後2時から4時00分

場所 中央公民館 講堂

講師

- ・長野県危機管理部危機管理防災課 主事 竹村幹太
防災指導員 太田 英雄

内容

- ・ゲーム時間は60分程度
- ・1グループ4～6人程度（定員60名）
- ・1グループに一人、記録係として委員配置
- ・1グループに一人、イベントカードの読み上げ係を決める（委員以外可）
- ・イベントカードを読み上げていき、グループで話し合いをする
- ・記録係は、話し合いの中で出てきた迷ったことや気づきなどを書き留めていく
- ・ゲーム終了後にグループごとどんな意見が出たのか発表し合う
- ・カード類は危機管理防災課が持参

参集呼びかけ範囲

- ・防災に興味関心のある方
- ・地元区の防災組織（消防団等）
- ・地域住民
- ・高校生等

参加方法

- ・ながの電子申請または電話での事前エントリー（グループを作成する必要があるため）

○マイクロプラスチックストーリー～ぼくらが作る 2050 年～

開催日：令和6 年 12 月 21 日（土）午後2 時から4 時 00 分

場所 豊田文化センター ホール

講師（ファシリテーター）

マイクロプラスチックストーリー上映実行委員会のみなさん

協力 マイクロプラスチックストーリー上映実行委員会

NPO 法人みどりの市民(事務所:長野市若里 4-17-1 信州大学工学部 UFO
ながの 高木研究室内)

※当映画の版權を所有

内容

- ・上映時間は 70 分程度（日本語吹替版）
- ・上映後にファシリテーターのみなさんと意見交換を行う
- ・定員は会場の最大収容人数（405 人）だが、上映後の意見交換を考えると 50～60 人がちょうどいいのではないかとのこと

参集呼びかけ範囲

- ・環境保全に興味関心のある方
- ・マイクロプラスチックについて興味関心のある方
- ・地域住民
- ・高校生等

参加方法

- ・ながの電子申請または電話・FAX での事前エントリー